

たいけん

かつどう

体験しポーター活動マニュアル



① とにかく体験しよう

体験プログラム一覧表の中から、2つ以上体験してください。一人でも友達や家族といっしょでもOKです。

② 取材をしよう

レポート用紙、筆記用具、カメラ（使う人だけ）などの必要なものを持って、取材しよう。

☆取材するときのポイント

- どんな体験をしたのか覚えておこう
- 活動が終わった後に、気になることがあったら質問しよう
- 写真を撮る場合は、撮る前に、写る人とそのプログラムを実施している人に確認をしておこう

★質問したり、写真を撮ったりしたときは、「ありがとうございます」と感謝の気持ちを伝えよう！

③ 記事を書こう

記事は長くなくてもかまいません。体験の内容や自分の気持ちを中心に、みんなに伝えたいことを書こう。絵や写真があるとわかりやすい記事になります。

④ 記事を送ろう

できあがった記事は、電子メールか郵送で送ってください。写真を送ってくれた場合、その写真は返却されないので注意してください。

ちゅうい
★注意すること★

○記事を送る前に、まちがいがいいかを^{かくにん}確認をしよう。

○ホームページでは、ペンネーム（ニックネーム）を^{つか}使います。自分が^{じぶん}使いたい

ペンネームを^{かんが}考えてレポート用紙^{ようし}に^か書いてください。

きじ おく
★記事を送るところ★

〒520-8577 大津市京町4丁目1-1

滋賀県子ども若者部子ども若者政策・私学振興課 しがこども体験学校事務局宛

TEL : 077-528-3550 FAX : 077-528-4854

E-mail : kodomosoumu@pref.shiga.lg.jp